第1学年　学年通信　　平成28年6月10日（金）　　No.7

ネクスト　ワン
NEXT ONE

夢を叶えるために
向上心を持ち続けよう

夢を叶える北中

少年の主張大会2015を視聴しました！

6月6日（月）5時間目の学活の時間に少年の主張大会2015のDVDを視聴しました。埼玉県の代表生徒と広島県の代表生徒の主張を視聴しました。1学年の生徒たちには視聴した感想を書いてもらいました。何人かの生徒の感想を紹介します。

僕は２つの主張から自分の意志や夢を持ち続けることが大事なんだと思いました。しっかりと、自分の意志があるから、あのように自信のある主張になるんだなと思いました。そして、声や言葉の強弱があって、とても心に残りました。主張を聞いた瞬間に、鳥肌が立ちました。さらに、言葉もはきはきとゆっくり、分かりやすく話していたので、とても聞き取りやすかったです。

同じ中学生でも、私と全然違うなと思いました。私たちが楽しく過ごしているときでも苦しんでいる人がいると思いました。やりたくてもやれない人がいるのに、やれるのにやらない人もいると思いました。これからは、最初からあきらめないで、まずはやってみようと、できることはしっかりやろうと思いました。

感じたことは、それぞれの意見を持っていることは同じでも、話し方や、声の強弱、身ぶり手ぶりがあるかないかで聞き手の受け止め方が変わりました。この一回の発表で、自分が持っている主張、体験、そうなる前と後の気持ちの変化をしっかりと書けていました。さらに、声の強弱、アイコンタクトなど、いろいろな方法を使って一生懸命相手に伝えようとする姿勢が、より、聞き手の自分にとてもよく伝わりました。改めて、文だけではなく、話し方やアイコンタクトの大切さを学びました。

埼玉県と広島県の代表生徒の主張にはすごく説得力がありました。話し方でこんなに違うとは思いませんでした。また、そのときの話し方に強弱をつけて本当の会話のように分かりやすく話していたので、すごいなと思いました。そして、しっかり自分の伝えたいことを主張し、聞き手の気持ちを“ガラッと”変えてしまう話し方で、聞いている側も真剣に聞きたくなりました。自分も相手を引きつけられる要に頑張ります。

私が少年の主張大会のDVDを見て感じたことは、２人ともジェスチャーをして表現をしたり、表情で表現をしたりしていて、そのときの気持ちなどがすごく伝わってきました。また、声に抑揚をつけることでより強く２人の気持ちが伝わってきました。私が、このDVDを見て学んだことは、自分の気持ちを伝えるにはジェスチャーをしたり、表情で表現したりすることで、聞き手の心に強く残るということと、まっすぐに前を見て話すと、とても真剣さが伝わってくるということです。私がクラス・学年・学校の人の前で話すときは今日学んだことをしっかりと活かして、３年生になったときには完璧になれるように頑張ります。

私は２人の主張を見てとても感動しました。２人から主張に対する強い思いが分かったからです。画面越しでも心に強く残りました。言葉の強弱、トーンの変わり具合、表情の変わり具合が特に印象に残りました。普通の話し方だと「聞きたい！」という気持ちにはならないのですが、この２人の主張を聞いて「聞きたい！」という気持ちが強くなるほどとても聞き入りました。人を聞き入らせるためには誰にでもできる言葉の強弱、トーン、表現がとても大切だと思いました。

私は主張をしている人達の表現力、説得力に驚きました。みんな積極的に意見を述べているうえに、動作での表現により、内容の理解力が増し、素晴らしかったです。また、文章中の言葉の強弱があり、とても聞きやすく、内容にも入っていけて、夢中になって聞くことができました。私は、「伝えること」の素晴らしさを学びました。私はこれからの生活に自分なりの「伝えること」の素晴らしさを他のみんなにも伝えていきたいです。

僕はこの主張を聞いて、話す間、言葉の抑揚、手ぶりがあって素晴らしいなと思いました。主張しているのは３年生で２年後の姿があのようなものだと思うと、かっこいいなと思うが、本当になれるのかなと思いました。しかし、今から努力すれば主張大会に出場できるのではないかと思いました。

食育について勉強しました！

6月7日（火）6時間目に栄養教諭の山腰峰子先生をお招きして、成長期の食事について授業をしていただきました。こちらも生徒に授業の感想を書いてもらいましたので、何人かの生徒の感想を紹介したいと思います。

私は今まで、朝食は食パンだけといった食事で済ませていました。しかし、中学生になってから、部活が始まるので体力をつけるためにご飯にし、加えて、野菜や汁物を取るようになりました。朝食を変えてから、体力もついたし、筋力もついたと思います。やはり、朝食は大事なことが分かりました。これからも朝食だけではなく「中学生の食生活の指針」をしっかりと意識しながら食生活を送っていきます。

“食”というのは全て“健康”につながる事だと思いました。中には、あまり健康によくないものもありますが、丈夫な体、健康な体を作るには毎日３食、よく噛んで食べる事が大切だと思いました。小学校よりも中学校の方が背がぐんと伸びます。今はたくさん食べて健康で、丈夫な体を作りたいです。

僕は毎日、朝・昼・夕と食事を取っています。朝の食事では主菜・主食・汁物を必ず食べています。それは健康でいたいからです。昼は給食センターの人達がよく考えて給食を作ってくれているのでとても健康です。夕方はあまりしょっぱいものを食べずにいます。この朝・昼・夕の３つの当たり前を守っていきたいです。これからもカルシウムなどを取り、インスタント食品はあまり食べないようにします。

今日は食べる事がどれだけ大切かが分かりました。成長するために、生きるために、食べているということを改めて実感しました。これからは、しっかり３つの栄養バランスの整った食事をとれるようにしたいです。さらに、好き嫌いが多いので、少しでも嫌いなものを減らせるように頑張りたいと思います。

分かったことは、成長することにおいて「食べる」ということはとても大切なんだということを改めて感じました。今まで「食べる」ということは、成長にいても健康においても大事ということは分かっていましたが、今回の話で今まで考えてた以上に「食べる」ことの大切さ学びました。しかし、「食べる」ということだけではなく、番ランス、時間、量なども大切ということも学べ、これからの生活で栄養・バランスに気をつけ、食べる時間も計画的にして大切な成長期を過ごしたいです。

また、6月6日（月）～10日（金）の間には、給食の時間に三田美子先生をお招きして給食を食べながら全ての学級で食育の指導をしていただきました。どの生徒も“食”に関して正しい知識を学べました。保護者の皆様にも、生徒と“食”に関して話し合ってみていただければ幸いです。